



## 今回のテーマ 「🗑️ゲット・分別中!!」

青森県知事 三村申吾

青森県の長年の課題の1つに、全国最下位レベルに低迷し続けてきた、1人1日当たりのごみ排出量がある。ちなみに今年度から始まる「第4次青森県循環型社会形成推進計画」では940gを目標に掲げている。

これについては、県民・事業者・市町村ごとのあの手この手の努力により着々と減量が進み、平成25年度に1,069gであったものが、平成29年度には1,002gとなった。

このまま順調に行けると思っていたのだが、その後、平成30年度1,002g、令和元年度1,003gと悲願の1kgの壁を破れずにいる。この数年、厳しい踊り場状況にあるわけだ。目標の940gに至るには、壁を突き抜けて一気に行くしかない!!

次なる一手、いかにあるべきか!!

その前に、県民の皆様への感謝の思いも込めて、これまでを振り返ってみよう。

1つ目は、平成20年度から始めたレジ袋削減。令和

元年度分まで積み上げれば、高さは岩木山の約21倍、約11億5千万枚のレジ袋を削減し、ドラム缶なら約10万1千本分の石油資源を削減した。

2つ目は、平成27年度から平成30年度まで小学校の夏休みの取組として行った「小学生雑紙回収チャレンジ」。まさに「混ぜればごみ、分ければ資源」の紙資源リサイクルについて、小学生を通じて県民の皆様が気づいてくださるきっかけとなった。(なお、コンテスト部分の回収量だけでも平成27年の約1万4千kgが平成30年には約2万4千kgとなった。)

こういったいい流れを踏まえて、青森県が繰り出す次なる渾身の一手は、「あおもりプラごみゼロ宣言」とも連動した「プラスチック製容器包装品のリサイクル」である。

何といても家庭ごみの容積で約3~4割が、プラスチック容器包装関連であり、だからこそ、これが突破口になると期待している。

ところで県民の皆様は、こんなマークをよく目にされていると思う。

- PETボトル識別表示マーク
- 紙製容器包装識別表示マーク (例:ティッシュの外箱)
- 飲料用スチール缶の識別表示マーク (例:ジュース等の缶)
- 飲料用アルミ缶の識別表示マーク (例:ビール等の缶)

これらの分別とリサイクルには、すでに変なご協力をいただいているが、さらなるターゲットは🗑️。食品トレー、玉子のパック、ヨーグルトの容器等のトレー・パック・容器系だけではなく、たとえば豆腐3個パックの包みプラスチックとかお菓子の袋とか、あるある。すごくある。そして本当にあきれるほどに貯まっていく。でも、これらを種々色々に分別する面白さ、奥深さは、PETボトル分別を凌駕するわくわく感や楽しさを与えてくれるはず!!

県民の皆様も🗑️ハンターとして、“ゲット・分別”にご協力をいただければ、本当にありがたい。

## AOMORI INFORMATION あおもりインフォメーション

### 経済センサスー活動調査

ー全国すべての事業所・企業が対象ですー

「令和3年経済センサスー活動調査」が、6月1日を調査期日として、実施されます。この調査は、国内の全産業分野における事業所や企業の経済活動の状況を全国的・地域別に明らかにすることを目的としています。

回答は、インターネットが便利です。期間中、24時間いつでもご回答いただけます。

調査は新型コロナウイルス感染症予防に配慮して実施しますので、ご協力をお願いします。

詳しくは県庁HP    
統計分析課 ☎017-734-9167

あなたの回答で、日本の未来が見える。



### 自転車の保険に入っていますか?

自転車による交通事故で高額な賠償を命じられる事例が発生しています。自転車の安全・安心な利用のためには、自転車の保険に加入することが大切です。

青森県では、7月1日から、自転車の運転者の保険への加入が努力義務となります。

自転車の保険には、自転車のTSマーク付帯保険のほか、自動車保険や火災保険の特約で付帯されるものなど、さまざまな種類があります。まずは、ご自身やご家族が保険に加入しているかどうか確認してみましょう。

詳しくは県庁HP    
県民生活文化課 ☎017-734-9232

### 自動車税種別割 納税はお早めに!

自動車税種別割は、金融機関のほか、全国のコンビニで納税できます。

また、パソコン・スマートフォンの専用サイトからクレジットカードでも納税できます。(別途、手数料330円がかかります。)

詳しくは、納税通知書に同封のチラシをご覧ください。

クレジットカードで納税する場合は    
東青地域県民局県税部 課税第三課 ☎017-734-9974

自動車税種別割の納期限は **6月30日(水)** です。

### 「文学県あおもり 平成・令和編」開催中!

青森県近代文学館の常設展示室では、現在活躍中の県人作家たちを取り上げ、青森県の風土の中で作家の台頭が脈々と受け継がれている様子を紹介しています。

また「蛇笏賞受賞俳人・成田千空生誕100年」のコーナーも併設しています。

【開催期間】令和3年5月28日(金)~令和4年5月下旬

【時間】9:00~17:00 【入館料】無料 【会場】青森県近代文学館 常設展示室

詳しくは    
青森県近代文学館 ☎017-739-2575

### みなさんと県庁を結ぶ県政インフォメーション

- テレビ ◆RAB「LINK/青森県」(30秒スポット) ◆RAB「大好き、青森県。」(第三日曜日)17:00~17:15
- ◆ATV「みんなの県庁!」(土)16:55~17:00 ◆ABA「メッセージ」(土)9:30~9:35 [放送時間が変更になることがあります]
- ラジオ ◆RAB「青森県広報タイム」(月)~(木)7:30~7:35 ◆エフエム青森「あおもりふぁん」(月)~(金)16:55~17:00
- 新聞 ◆東奥日報・デーリー東北・陸奥新報「広報あおもりけん」(毎月1日・16日)
- HP/Twitter ◆県のホームページ <https://www.pref.aomori.lg.jp/> ◆青森県庁Twitterアカウント (@AomoriPref)

### 青森県広報広聴課公式SNSもチェック!



編集発行 青森県広報広聴課

〒030-8570 青森市長島1-1-1 ☎017-734-9137 ※「県民だよりあおもり」は点字版・録音版も発行しています。ご希望の方は広報広聴課までお知らせください。  
※今後の広報紙制作の参考とするため、「県民だよりあおもり」に関する皆さまのご意見・ご感想を郵送でお寄せください。この印刷物は520,000部作成し、印刷経費は1部当たり9.5円です。